

## Scotchmate™ Hook & Loop Fastener

### 製品概要

<スコッチメイト>フック、ループファスナーは、2種類のペアになったナイロン製の織布から成り、一方は細かいフックが、もう一方は柔らかなループ状の繊維がついております。このフックとループを組み合わせることで、しっかりとくっつけたり、軽く引き剥がすことができます。

着脱が可能なので、リサイクル用の着脱材としてもご利用いただけます。

### 製品の種類と特徴

縫い付けタイプ		
SJ-3401(ループ) SJ-3402(フック)	一般用	衣服や繊維製品へ縫い付けてお使いいただける製品で、洗濯、ドライクリーニングなども可能(注1)で、耐久性に優れています。
SJ-3418(ループ) SJ-3419(フック)	難燃用	難燃規格 F.A.R.25.853(a) (1) (ii)を取得した(注2)難燃タイプの製品です。
感圧性粘着剤付きタイプ		
SJ-3526N(フック) SJ-3527N(ループ)	一般用	背面にゴム系粘着剤付きのため、様々な素材に対する接着性に優れ、ポリプロピレンやポリエチレンといった低表面エネルギー素材にも、高い接着性を示します。
SJ-3571(ループ) SJ-3572(フック)	高温用	背面にアクリル系粘着剤が付いており、高温下での接着性に優れています。

(注1) 色落ちする可能性もございますので、事前のご評価をお願いいたします。

(注2) 財団法人 日本化学繊維検査協会 での調査  
 F.A.R.:連邦航空規則

### 製品仕様

	縫い付けタイプ		感圧性粘着剤付きタイプ	
	フック	ループ	一般用	高温用
特徴	一般用	難燃用	一般用	高温用
剥離フィルム	無し		白色ポリプロピレン (3M 口入り)	透明ポリエチレン (3M 口入り)

# 性能特性

## 1. ファスナー特性

### 1 - 1 . 一般物性(実測値)

ファスナー強度	測定値
剪断ファスニング強度	9.1 N/cm <sup>2</sup>
引張ファスニング強度	4.4 N/cm <sup>2</sup>
T型ファスニング強度	2.0 N/cm

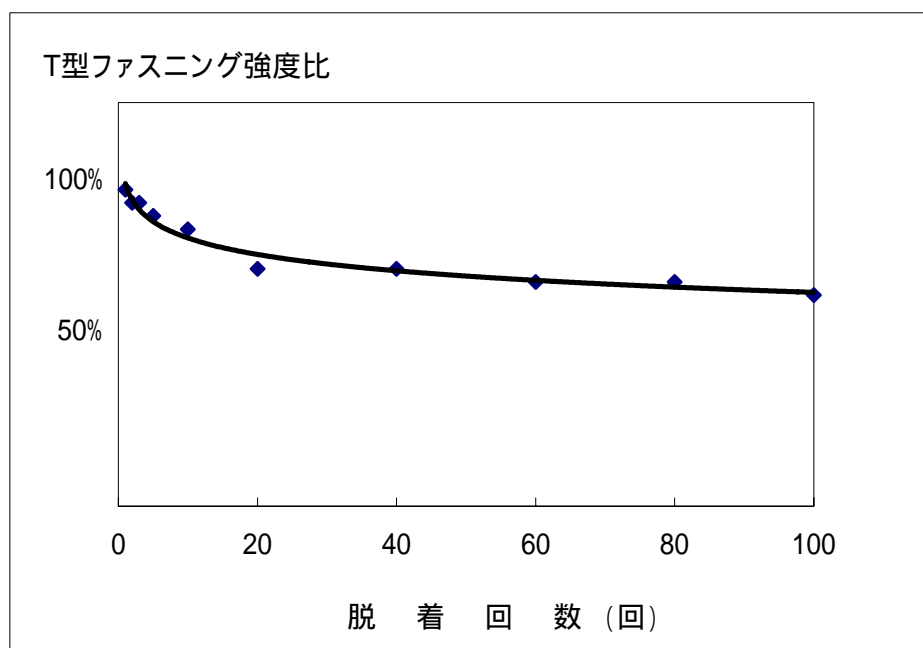
#### <測定方法>

剪断ファスニング強度: フックとループをかみ合わせて剪断方向に引き剥がすときの強度を測定。

引張ファスニング強度: フックとループをかみ合わせて引張(面直)方向に引き剥がすときの強度を測定。

T型ファスニング強度: フックとループをかみ合わせてフックとループがT型になるように引き剥がすときの強度を測定。

### 1 - 2 . 繰り返し着脱性(実測値)



## 2. 粘着剤特性

### 2-1. 一般物性(実測値)

		SJ-3526N/27N	SJ-3571/72
90度方向剥離力(N/cm)		16.5	6.0
剪断接着力(N/cm <sup>2</sup> )		66	41
剪断保持力	23	ズレ無し	ズレ無し
	50	約100分で落下	0.1mmズレ
	70	-	0.2mmズレ

#### <測定方法>

**90度方向剥離力:** アルミ板に25mm幅の試料を、2Kgローラー1往復圧着し、23 で20~40分養生後、90度方向に300mm/分で引き剥がすときに要する強度を測定した。

**剪断接着力:** アルミ板に25mm幅の試料を、2Kgローラー1往復圧着し(接着面積25x25mm)、23 で20~40分養生後、剪断方向に300mm/分で引き剥がすときに要する強度を測定した。

**剪断保持力:** SUS 304 BA 板に2Kgローラー1往復圧着後(接着面積25x25mm)、所定温度雰囲気下に30分養生後、剪断方向に1Kgの重りを吊るし、24時間後のズレ距離または落下時間を測定した。

### 2-2. 被着体別90度方向剥離力(実測値)

被着体	SJ-3526N/27N	SJ-3571/72
SUS 304 BA	14.5	5.5
アルミ	16.5	6.0
ABS	17.6	7.4
ポリスチレン	20.0	5.5
ポリエチレン	15.3	1.2
ポリプロピレン	17.2	1.2

単位: N/cm。

#### <測定方法>

各種被着体に25mm幅の試料を、2Kgローラー1往復圧着し、23 で20~40分養生後、90度方向に300mm/分で引き剥がすときに要する強度を測定した。

<Scotchmate> は米国スリーエム社の登録商標です。

以上

注)本データシートは測定データは全てSI単位系にて表記されております。他の単位系での数値が必要な場合は換算の上ご検討下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。